

令和5年12月定例会の概要

- 令和5年12月定例会は、12月1日から12月19日まで、会期19日間で開催されました。
- 今定例会では、「令和5年度熊本県一般会計補正予算（第5号）」などの知事提出議案57議案について審議が行われ、いずれも原案どおり可決、承認又は同意となりました。
- 9月定例会に提出され継続審査となっていた「令和4年度熊本県一般会計歳入歳出決算の認定について(第35号)」などの20議案は、認定又は可決及び認定となりました。
- また、議員提出議案1議案について審議が行われ、「国土強靱化対策の着実な推進を求める意見書」が原案どおり可決されました。
- 委員会提出議案1議案についても審議が行われ、「診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬・保育等の公定価格において社会情勢に応じた適切な対応を求める意見書」が原案どおり可決されました。
- 請願については、7件が採択、1件が不採択となりました。
- さらに、11議員の一般質問がありましたが、その発言の主なものは、次のとおりです。

<主な項目>

- 「新生シリコンアイランド九州の実現」
- 県助成金不適切受給問題
- アリーナ等スポーツ施設の整備
- 県内の新型コロナワクチン健康被害の状況
- 益城町の熊本地震からの復興に係る課題
- 野球場を含む県営スポーツ施設整備の在り方
- 阿蘇の世界文化遺産暫定一覧表入りに向けた取組
- 障がい者への医療費支援
- 中学校部活動の地域移行
- 新大空港構想の交通ネットワーク
- 熊本都市圏における防災機能の強化